

大阪府立大学・大阪府立産業技術総合研究所 包括連携協定趣意書

大阪府立大学

大阪府立産業技術総合研究所

大阪府立大学と大阪府立産業技術総合研究所は、研究・技術移転・人材育成等における交流及び連携を推進し、大阪産業の振興及び地域社会の発展に貢献することを目的として、このたび、包括連携協定を締結することについて合意に達した。

大阪府立大学は、平成17年4月、公立大学法人化を契機に、旧大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の3大学の統合により発足し、公立大学法人の草分けとして、高度研究型大学 ～世界に翔く地域の信頼拠点～ を目指して大胆な大学改革に取り組み、先端的・創造的な教育・研究活動を展開してきた。大学の教育研究活動を活かした更なる地域貢献に取り組み、府民に愛され信頼される大学を目指している。

大阪府立産業技術総合研究所は、昭和4年4月、大阪市西区江之子島に大阪府工業奨励館として創設され、以来、中小企業がかかえる様々な技術的課題の解決を支援してきた。現在は、「発信・共創」のコンセプトのもと、企業への積極的提案と、企業との共同研究開発体制の充実により、大阪府における技術振興拠点として、基盤技術の高度化と新たな産業の創出に取り組んでいる。

大阪府立大学と大阪府立産業技術総合研究所は、これまで、それぞれの特色を活かした共同研究、客員教授等の人的交流や情報交換など、多面的な交流実績を積み重ねてきた。今後これらの連携をより一層深めながら、共同研究、研究成果等の技術移転、人材育成及び情報の交流等を強力に推進することにより、大阪産業の振興及び地域社会の発展に貢献する目的のもと、ここに包括連携協定を締結する。

平成22年1月26日